

「ふくすいき ～福水企～」通信

平成28年11月号



企業団キャラクター
ビュータくん

この「ふくすいき～福水企～」通信は、福岡地区水道企業団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。

発行：福岡地区水道企業団 総務課
福岡市南区清水四丁目 3-1
TEL 092-552-1731(代)

■ 企業団・構成団体からのお知らせ

● 福岡地区水道企業団協議会議員・監査委員合同行政視察

〔 10/25 (火) 早明浦ダム (高知県土佐郡土佐町), 香川用水記念公園 (香川県三豊市) 〕
〔 10/26 (水) 香川県の水道広域化 (香川県庁) 〕

企業団協議会議員 (阿部 真之助議長以下 13 人) 及び監査委員 (打越 基安代表監査委員以下 2 人) 合同で、先進水道事業体の施設・事業運営等の実地調査を実施しました。

四国最大の水源である吉野川の早明浦ダムでは、ダム建設の経緯と維持管理について、香川用水記念公園では、水資源が乏しい香川県内に吉野川の水を導水する香川用水について、また、香川県庁では、県内の水道事業体を一つに統合する水道広域化の取り組みについての調査を行いました。

今後、当企業団の事業運営に生かしてまいります。

＜議会・監査等担当主査 君村＞



早明浦ダム 堤体下部から



香川用水記念公園での概要説明



香川県の水道広域化 (議長挨拶)

●公益社団法人日本水道協会九州地方支部合同防災訓練【参加してきました】

(10/17 (月)・18 (火) 北九州市)

公益社団法人日本水道協会九州支部の主催で、平成 24 年から災害発生時の相互応援体制を確立することを目的に合同防災訓練が実施されています。今年、北九州市で実施された訓練に、企業団から施設課職員 1 名が参加しました。

開会式では、熊本県支部より今年 4 月に発生した熊本地震に対する各支部からの人員及び物資の支援に対する感謝の言葉がありました。

訓練は災害時を想定して行われ、企業団は久留米市を隊長とする福岡県支部の一員として、1 日目は^{あのお}穴生浄水場への参集及び小学校での応急給水訓練、2 日目は水道施設の応急復旧訓練、漏水調査訓練に参加しました。



穴生浄水場（北九州市）での開会式

<施設課 岩崎>

訓練の内容

1 日目

午前 九州地区の各支部が給水車で穴生浄水場（北九州市）へ参集

午後 各支部が 3 班に分かれて市内の小学校 3 校で応急給水訓練（福岡県支部は萩原小学校へ）
日本水道協会九州支部意見交換会

2 日目

午前 応急復旧訓練（給配水管の復旧訓練及び漏水調査訓練）



応急給水訓練



応急復旧訓練（配水管の修繕）

●交通安全講習会【開催しました】 (10/19 (水)・20 (木) 本庁舎大会議室)

一般社団法人日本自動車連盟(J A F)から講師を迎え、当企業団全職員を対象とした交通安全講習会を実施しました。(約 90 名参加)

講習会では、衝突回避や自動運転などの先進技術の紹介と盲点や、車載カメラの実録映像による危険運転の具体例と予知による交通事故予防の説明があり、目の死角を体験しました。

日常生活の慣れや油断等に潜む事故や身の周りにある危険運転等に対し、危険予知認識の重要性を新たにしました。

最後に全員で「飲酒運転撲滅」を誓いました。



講習会受講の様子

<財務課 三上>

●平成 28 年度 筑後川・矢部川水質事故対策訓練【参加してきました】

(10/21 (金) 大分県日田市中之島 隈川左岸)

筑後川・矢部川水質汚濁対策連絡協議会（事務局：国土交通省筑後川河川事務所）の主催で、平成 5 年から水質事故訓練が実施されています。この訓練は、水質事故発生時の体制整備と関係者の意識向上を図ることを目的に実施されており、企業団から水質センター職員 2 名（白水、下田（祐））が参加しました。

今回は、油流出事故を想定した訓練が行われ、油膜を回収し、水質に異常がないことを確認して、訓練を無事終了することができました。

水質事故時は、迅速で適確な対応が要求されるので、訓練の重要性を再認識しました。

＜水質センター第 2 係長 木村＞

訓練の内容

- ① ロープ結び方指導（日田玖珠広域消防組合消防本部）
- ② 隈川本川へのオイルフェンス設置，ボートでの油吸着マット設置訓練（日田玖珠広域消防組合消防本部・国土交通省）
- ③ 簡易型オイルフェンス設置，岸からの油吸着マット設置訓練（大分県・土木事務所）
- ④ 土のう積みによる流下拡散の防止訓練（筑後川上流ワーキンググループ）
- ⑤ 採水方法，バックテスト等による簡易水質分析訓練（水質研究ワーキンググループ）
- ⑥ 魚の突然死とその原因，識別等の解説（大分県・保健所）



オイルフェンス設置・
油吸着マット設置訓練



採水方法，バックテスト等
による簡易水質分析訓練

●コスモス花見会・浄水場施設見学会【開催しました】 (10/26 (水) 牛頸浄水場)

当企業団牛頸浄水場では、地域の皆さまを対象に、今年で 14 回目となるコスモス花見会と浄水場の施設見学会を 10 月 26 日に開催しました。午後からはあいにくの雨模様で、昨年より来場者数はやや少なめでしたが、303 名もの方々にご来場いただきました。

今年のコスモスは、台風などの影響により開花が進まず、咲き具合を心配しておりましたが、前日までつぼみだったものが花開き、皆さまに喜んでいただき職員一同ホッとしました。

場内では子ども達の元気な声が響き、来場者の方からは「来年は友人も連れてきます。」といったお言葉もいただきました。

今後も、地域の皆さまの良き思い出づくりの一助となれるよう、努めてまいります。

＜牛頸浄水場 近藤＞



満開のコスモス



多くの来場者で賑わう場内

●水質研修会～あなたの「？」解消します～【開催しました】（10/27（木） 水質センター）

構成団体の実務担当者の皆さんに水質について理解を深めていただくための研修会を開催し、12団体から20名の方に参加いただきました。

今年度の研修会は、まず「水質検査結果書の見方」をテーマにいくつかの検査項目について、いつもと違う結果が出た時の対応をグループワークで話し合ってもらいました。

次に平成28年度の「厚生労働省による外部精度管理の結果（暫定）」について報告した後、「臭気体験」を実施しました。臭気体験では、自分の得意な臭いと不得意な臭いを把握するとともに、臭気試験の方法を学んでもらうことを目的に、カビ臭や灯油臭など5つの臭いをかぎ、どんな臭いがするかを当ててもらいました。

最後に「水質検査計画」を立てるために、各採水ポイントでの検査回数の算出の仕方等について説明しました。

また、本研修会の休憩時間を利用し、水質検査結果の根拠資料を展示しました。

受講者の方からは「わかりやすい臭いとわかりにくい臭いがあった。」「（臭気判定を）全て外して落ち込みました。」「他の構成団体の方ともっと意見交換をしたかった。」などの感想をいただきました。

＜水質センター 若月＞



グループワーク前のアイスブレイク（自己紹介）



カビ臭などの臭気体験

■ 水源地域との交流事業

実 施 レ ポ ー ト

●「かっぱリング in おおやま」を開催しました（10/16（日） 大分県日田市大山町）

（宗像地区事務組合総務課から投稿いただきました）

宗像地区では、水の大切さや筑後川を通じた水源地とのつながりを学ぶため、毎年、水源地域の住民と交流（かっぱリング事業）を行っています。

今年は、日田市の「田来原美しい森づくり公園」において、宗像リズムミック教室（子ども 32 人、大人 11 人）と日田市大山町（子ども 38 人、大人 12 人）の交流会を開催しました。

宗像から出発した子どもたちは、バスの中でDVD「健太の不思議な冒険（福岡地区水道企業団提供）」を鑑賞し、水道水ができるまでや、なぜ日田市大山町と交流するのかを学びました。

交流会では、宗像リズムミック教室の子どもたちがダンスを教え、大山音楽教室の子どもたちがいろいろな楽器の名前やどんな音がするかについて教え、お互いに日頃の活動の成果を発表しました。発表の後、大山町の子もたちによる「筑後川にて」の歌声に合わせて宗像地区の子どもたちが踊り、「一緒に一つのものを作り上げる」ととても素晴らしい交流になりました。

その後、大山ダムに移動し、独立行政法人水資源機構職員の説明を聞きながらダムを見学。ダムの大さに圧倒されながら、この水が遠く宗像地域まで繋がっていることを改めて学ぶことができました。

最後に、参加者の皆様、この交流会開催に際しご協力をいただいた皆様に心から感謝申し上げます。

問い合わせ先 宗像地区事務組合総務課

TEL 0940-62-0031 FAX 0940-62-1970

E-mail info@munakatajimu.or.jp



「筑後川にて」を歌う大山町の子もたちと
踊る宗像地区の子もたち



大山ダムを背景に集合写真

●第31回 筑後川・矢部川河川美化「ノーポイ」運動 (10/23(日) 久留米市筑後川河川敷)

河川環境の整備・保持や河川美化意識の高揚と河川愛護思想の啓発を目的とする清掃活動が、国土交通省筑後川河川事務所の主催により、筑後川、矢部川で開催されました。

会場の一つである筑後川河川敷では、地元住民の皆さんや自治体職員のほか、福岡都市圏の水道関係職員 27 名、企業団事務局職員 19 名が参加し、総勢約 4,100 名が小雨の中、堤防や河川敷に不法投棄されたゴミの回収を行いました。

この活動は、ゴミ投棄防止の啓発と河川や海の環境保全につながっていると思います。

＜総務課 田子森＞



ゴミの回収の様子



回収したゴミを囲んで記念撮影

●流域連携基金事業「筑後川のめぐみフェスティバル」
(10/29(土)・30(日) 福岡市役所ふれあい広場)

筑後川への「感謝」の気持ちを表し、福岡都市圏住民と筑後川流域住民との交流を深める「筑後川のめぐみフェスティバル」が、福岡都市圏広域行政事業組合の主催（当企業団共催）で、二日間にわたり開催され、約 28,000 人の来場者で賑わいました。

オープニングセレモニーでは、福岡都市圏を代表して井上 澄和^{いのうえ すみかず} 春日市長のあいさつがあり、筑後川流域の観光大使など、登壇者全員によるくす玉割りが行われました。

当企業団が担当した利き水コーナー（海水淡水化水・水道水・ミネラルウォーターの3種類の水の飲み比べ）には、2,144 人の参加がありました。全問正解で思わずガッツポーズされる方がいる一方、違いが分からず何杯も飲まれる方もいました。

来場者の皆さまには、フェスティバルを通して「水」について考え、筑後川のめぐみを感じていただける良い機会になったことと思います。

また、利き水コーナーの運営にあたり、筑紫野市、久山町、福津市、糸島市の職員の皆さんにご協力をいただきありがとうございました。

＜総務課 田子森＞



オープニングのくす玉割り



多くの来場者で賑わった会場



利き水コーナーの様子

11月、12月の予定

●200 海里の森づくり・植樹 (11/12 (土) 大分県日田市中津江村)

筑後川上流域の日田市中津江村において、福岡都市圏広域行政事業組合主催（当企業団共催）により、植樹及び交流会が行われます。

この活動は、森づくりを通して上下流域の人々の親睦を深めることを目的に開催されるもので、今回、福岡都市圏から古賀市、久山町の住民の皆さんが参加されます。

当企業団は、各構成団体の職員の皆さんとともに、植樹活動・交流会に参加します。

作業に従事していただく皆さん、よろしくお願いします。

＜総務課 田子森＞

日 時 平成 28 年 11 月 12 日 (土) 10:30～13:30 (予定)

開催場所 日田市中津江村合瀬柿の谷



苗木植樹の様子

●第 16 回水をつなぐ流域交流 in 下戸河内 (11/13 (日) 朝倉市江川)

朝倉市江川地区において、小石原川ダム・江川残存地区下戸河内ダム対策協議会の主催により交流会が開催されます。

この交流会は、福岡市の住民の皆さんが、水の大切さや水を守っている地域について理解を深めることを目的として開催されるものです。

当日は、苗木の植樹のほか、ミニ運動会や餅つき、野菜の収穫体験などを通して、地元の皆さんと交流を図ります。

＜総務課 田子森＞

日 時 平成 28 年 11 月 13 日 (日) 10:00～15:15 (予定)

開催場所 朝倉市江川下戸河内



交流会の様子

●小石原川・佐田川「ノーボイ」運動 (11/21 (月) 朝倉市佐田)

この運動は、河川愛護・水産資源の保護を目的に、独立行政法人水資源機構と甘木漁業協同組合の主催で毎年秋に開催されています。

当企業団は、各構成団体、福岡都市圏広域行政事業組合の職員の皆さんとともに、佐田川の寺内ダム貯水池周辺の清掃活動に参加します。

清掃活動に従事していただく皆さん、よろしくお願いします。

＜総務課 田子森＞

日 時 平成 28 年 11 月 21 日 (月) 9:00～11:30 (予定)

開催場所 佐田川（寺内ダム貯水池周辺）、小石原川（江川ダム貯水池周辺）



貯水池周辺の清掃活動

●あまぎ緑の応援団・枝打ち (11/26(土) 朝倉市佐田)

市域面積の約 6 割を森林が占める朝倉市において、水を育む森の大切さを広く市民に知ってもらうため、平成 11 年に「あまぎ緑の応援団」が結成され、植樹や下草刈り、間伐等の活動を行っています。

今回、あまぎ緑の応援団委員会(委員長: 森田 俊介 朝倉市長)の主催により、森を健全に育成するため枝打ちが行われます。

当企業団は、各構成団体の職員の皆さんとともに、枝打ち作業に参加します。



手ノコギリを使った枝打ち作業

<総務課 田子森>

日 時 平成 28 年 11 月 26 日 (土) 8:30~12:30 (予定)
開催場所 朝倉市佐田

●水郷ひたの森づくり(植樹)【参加者募集】 (11/27(日) 日田市大山町)

(福岡都市圏広域行政事業組合から情報提供いただきました)

筑後川の水源地域・流域である大分県日田市は、山々の緑と清流の里「水郷ひた」として知られています。

その日田市では、森づくりを通して森林の有する公益的機能を守り育てるとともに上下流域住民の交流親睦を深めることを目的として、毎年「市民参加の森づくり大会」が開催されています。

福岡都市圏広域行政事業組合では、「水」の大切さを学んでいただくとともに、筑後川に感謝の気持ちを込めて「植樹活動」に参加される方を募集します。



福岡都市圏の参加者の皆さん

皆さまの応募をお待ちしています。

日 時 平成 28 年 11 月 27 日 (日) 8:00~17:00 (予定)
開催場所 日田市西釣の市有林(大山ダム直下)

※ 集合・解散は福岡市役所 (受付 7:40~7:50)

内 容 日田市市有林での植樹活動(日田市主催「市民参加の森づくり大会」に参加)
参加対象者 福岡都市圏住民(小学生以下の場合は保護者同伴) 80 名

※ 応募者多数の場合は抽選

料 金 無料

申し込み方法 はがきかファクス、メール(fvgv9840@mb.infoweb.ne.jp)のいずれかで、事業名「水郷ひたの森づくり」と応募者全員の住所・氏名・年齢・代表者の電話番号を記入し、11月14日(月)(必着)までに福岡都市圏広域行政事業組合へ

問い合わせ先 福岡都市圏広域行政事業組合

〒810-8620 福岡市中央区天神一丁目 8-1

TEL 092-733-5004 FAX 092-733-5005

●上秋月湖水源の森づくり（枝打ち）【参加者募集】（12/10（土） 朝倉市上秋月）

朝倉市の江川ダム水源林において、上秋月湖水源の森づくり実行委員会（朝倉市・朝倉森林組合・福岡市水道局・公益財団法人福岡市水道サービス公社・当企業団で構成）の主催により、枝打ち作業及び交流会を行います。

公募による朝倉市や福岡市の住民の皆さんが、水を生み出す水源林や森林を育てる水源地の大切さを学び、上下流域のさらなる連携を深めていただくことを目的に開催します。



朝倉市と福岡市の参加者の皆さん

参加希望される方は、下記によりお申し込みください。

＜総務課 田子森＞

日 時	平成 28 年 12 月 10 日（土） 8：30～16：30（予定）
開 催 場 所	朝倉市上秋月 ※ 集合・解散は福岡市水道局（受付 8：15～8：30）
内 容	・林業体験（水源林での枝打ち体験） ※ 荒天の場合、林業体験は中止 ・森林に関する講話 ・秋月散策 ※ 地元ボランティアガイドが案内します
参 加 対 象 者	小学生 5 年生以上の福岡市民 45 名 ※ 応募者多数の場合は抽選 （福岡市への通勤通学者含む、中学生以下は保護者同伴、斜面で作業できる方）
参 加 費	1,000 円（昼食代、記念品、集合場所から現地までの交通費、保険料）
申し込み方法	はがきかファクス、メール（ryuiki.WB@city.fukuoka.lg.jp）のいずれかで、 事業名「上秋月湖水源の森づくり」と参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、11月27日（日）（必着）までに水道局流域連携課へ
問い合わせ先	福岡市水道局流域連携課 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前一丁目28番15号 TEL 092-483-3194 FAX 092-483-3252

■構成団体・水源地域の主なイベント 【お出かけください】

11月、12月の予定

- 第37回日田天領まつり (11/12(土)・13(日)) 大分県日田市豆田地区、月隈公園周辺
(日田市から情報提供いただきました)

江戸時代、日田は幕府直轄の天領として栄え、九州を統括する「西国筋郡代」が置かれた山間の都でした。

日田天領まつりは、国選定重要伝統的建造物群保存地区であり、江戸時代の風情と現代の営みが調和する町、「豆田」を中心に開催されます。

まつりでは、郡代の布政所(政を司った場所)があった月隈公園・丸山地区で、九州各地から様々な産品を集め当時のにぎわいを再現する「天領ひた食の乱」を開催。日田市内の食を始め、大分県下各市町村や友好交流都市である鹿児島県屋久島町からも出店していただきます。また、町人文化の栄えた豆田町では、地元自治会や商店街が趣向を凝らしたイベントを開催します。

日曜日には、西国筋郡代の着任風景を再現した「西国筋郡代着任行列」や日田の先哲を紹介する「日田歴史絵巻行列」等、様々な催しが満載!!

秋のひとつき、「日田天領まつり」で歴史文化に浸ってみませんか。

日 程 平成28年11月12日(土)～13日(日)

開 催 場 所 日田市豆田地区、月隈公園周辺

問い合わせ先 日田まつり振興会事務局(日田市観光課内) TEL 0973-22-8210



- 千年あかり (11/11(金)～13(日)) 大分県日田市豆田町周辺、花月川河川敷
(日田市から情報提供いただきました)

千年あかりは、「日田天領まつりに夜のイベントを」ということで、平成17年から始まりました。

豆田の人たちを中心に、真心込めて作られた3万本の竹灯ろうが、花月川河川敷や豆田の古い町並みを優しく照らし出し、見る人を幽玄の世界へと誘います。

また、期間中は、各所に光のオブジェが展示され、様々なイベントも実施されます。

あなたも、幻想的な夜に浸ってみませんか?

日 時 平成28年11月11日(金)～13日(日) 16:30～21:00頃

開 催 場 所 日田市豆田町周辺、花月川河川敷

問い合わせ先 日田まつり振興会事務局(日田市観光課内) TEL 0973-22-8210



花月川河川敷の竹灯ろう

●柳坂ハゼ祭り (11/19(土)～12/4(日) 久留米市山本町豊田 柳坂曾根の櫨並木^{はげ}周辺)
(公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました)

柳坂曾根のハゼは、久留米藩が寛保2年(1742年)に灯明用の蠟の原料として植樹したもので、柳坂曾根の櫨並木には「伊吉ハゼ」を含め約200本が植えられています。

老木のハゼは高さ5～6m、幹周り1m程あるものもあり、約1.1km続く並木道は、県の天然記念物に指定され、新・日本街路樹100景にも選ばれています。

期間中、沿道には野菜・果物・民芸品・加工食品など地元の特産物を販売する店で賑わいます。



燃えるような紅葉が美しい櫨並木

また、11月19日、20日、23日には、並木道が歩行者天国となります。(時間 10:00～16:00)

期 間 平成28年11月19日(土)～12月4日(日)

開 催 場 所 柳坂曾根の櫨並木周辺(久留米市山本町豊田)

駐 車 場 くるめ緑花流通センター大駐車場 約100台

その他臨時駐車場 約100台

問い合わせ先 久留米市観光案内所 TEL 0942-33-4422

●虫追い祭り (11/26(土) 久留米市田主丸町、うきは市)

(公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました)

「虫追い祭り」は、竹とわらでつくった馬を30数名の若者が担ぎ、2体の人形が、鉦・太鼓のお囃子に合わせ、会場を練り歩き、合戦を行う勇壮な一種の喧嘩祭りです。

その由来は源平合戦のひとつ、北越前篠原の合戦で^{さいとう}齊藤別当実盛と手塚^{てづか}太郎光盛が戦った際、^{べっとうさねもり}齊藤別当実盛が稲の切り株につまずき転んで、手塚太郎光盛に打ち取られたので、それを恨んだ実盛の霊が虫の姿となって稲に害を与えるようになり、その霊を慰めるためにこの祭りを行うようになったと伝えられています。



【夜の部】巨瀬川での合戦の様子

本来、鉦や太鼓を打ち鳴らし、夜は松明をつけ、稲の害虫を追い払うのが目的でしたが、江戸時代、虫追いたした地方では、害虫のせいでコメの出来が悪かろうと年貢が割り引かれたとのことで、表向き害虫退治の虫追いは年貢をまけてもらうための行事でもありました。

田主丸地域では、戦後しばらく途絶えていましたが、39年前にJAにじ田主丸地区青年部・パイオニアクラブが復活させ、以来3年ごとに開催されています。

夜、松明を灯して巨瀬川^{こせがわ}で行われる合戦は、とても勇壮で多くの観客で賑わいます。

日 時 平成 28 年 11 月 26 日 (土)

【昼の部】

8:30～ 一麦寮 (久留米市田主丸町)

9:30～ 千歳療護園 (久留米市田主丸町)

10:15～ ひじり園 (久留米市田主丸町)

11:00～ JA にじ耳納の里 (うきは市吉井町)

13:10～ 田主丸町内商店街, 月読神社 (久留米市田主丸町)

15:00～ 田主丸耳納の市会場 (久留米市田主丸町福岡県緑化センター)

【夜の部】

18:30～19:30 巨瀬川 (田主丸中央バス停 南側中央橋上流)

開 催 場 所 田主丸町内各地及びうきは市耳納の里

駐 車 場 久留米市田主丸総合支所駐車場 (久留米市田主丸町田主丸 459-11)

問い合わせ先 JA にじ TEL 0943-75-4200

●おしろい祭り (12/2 (金) 朝倉市杷木大山 おおよますみ 大山祇神社)

(朝倉市から情報提供いただきました)

古くからの言い伝えでは、大山祇神社は「山の神」と呼ばれ、一般的に山の神は「女の神様」を指し示しますが、その「女の神様」がお化粧をすることを「おしろいをぬる」と言われています。

このおしろいは、新米を粉にして水で溶いたもので“しとぎ”と呼ばれていますが、“しとぎ”は、「餅の原型」とも言われ、古くから神前のお供えものとしてハレの日に欠かせない存在です。

朝倉市杷木大山の大山祇神社で行われる 300 年以上続く全国的にも珍しい「おしろい祭り」は、この“しとぎ”を顔に塗るもので、その昔、農家の人が氏子の繁栄と新穀の豊作を神に報告、感謝し、来年の五穀豊穡を祈願する行事で、全国でも類のない奇習です。

毎年 12 月 2 日に行われ、当日は午後 2 時頃から宮座が始まります。宮座の膳が準備され、参拝者全員に甘酒がふるまわれます。

宮司のお祓い、祝詞が奏上された後、氏子全員が宮座の膳につき、お神酒がまわり始めると、座元と言われる人達が“しとぎ”を持ち出して宮司の顔から塗り始め、参拝者全員におしろいが塗られていきます。このおしろいの付き具合で来年の「作柄」が占われます。

このおしろいは家に帰るまで落としてはならず、帰ってから顔を洗った水を家畜に飲ませると丈夫に育つそうです。

宮座の膳を持ち帰るための「藁つと」が用意されており、お酒で火照った顔におしろいが塗られた顔のままで、「藁つと」を肩に担いで家路につく姿は素朴な風景です。

日 時 平成 28 年 12 月 2 日 (金) 14:00～

開 催 場 所 大山祇神社 (朝倉市杷木大山) ※ 駐車場なし

問い合わせ先 道の駅「原鶴」インフォメーションセンター TEL 0946-62-0730



■ 知ってる！？ 筑後川のはなし

このコーナーでは、筑後川について、より知識を深め、親しんでいただくために、筑後川流域の観光、イベント、特産物、史跡などの情報を掲載しています。

今回は、朝倉郡東峰村の「もみじロード」を紹介します。

日田市と北九州市八幡東区を結ぶ国道 211 号は、朝倉郡東峰村を南北に縦断していますが、東峰村のふれあい広場「つづみの里」から小石原近郊までの約 5km の区間は、モミジ・ケヤキ・イチョウ・ハゼなどの紅葉を楽しめる、通称「もみじロード」と呼ばれています。

筑後川の支流^{おおひがわ}大肥川の流れとともに見られる景色はとても美しく、この道は心なごむドライブコースとしても知られています。

また、国道 211 号は「陶器街道」とも呼ばれ、多くの窯元が集中し、登り窯をイメージしたユニークな屋根を持つ道の駅「小石原」などもあります。

「陶^{すえ}の里」の愛称で知られる小石原地区は福岡県内一の陶器の産地で、小石原焼は江戸初期に、筑前福岡藩の第 3 代藩主黒田^{くろだ}光之^{みつゆき}が、肥前伊万里から陶工を招いて開窯^{かいよう}したと伝えられています。

もみじロードを通る路線バスは、西鉄バスが杷木－小石原間に宝珠山駅を経由して運行しています。経由地となっている JR 日田彦山線の宝珠山駅は、福岡県と大分県の県境に位置しており、数少ない『ホームが二つの県にまたがっている駅』として有名です。

もみじロードを今秋のドライブコース選択のひとつに加えられるはいかがでしょうか。

<総務部 山北>



「もみじロード」の紅葉



○交通・アクセス

もみじロードへは車がお勧めです。

・大分自動車道 杷木 I C から県道 52 号経由でつづみの里まで約 10 km (約 15 分)

水源情報

企業団ホームページの〔水源情報〕は、毎日（土日祝を除く。）最新情報に更新しています。
企業団ホームページアドレス

<http://www.f-suiki.or.jp/river/index.php>

検索

アドレスをクリックすると、
[水源情報]が載っています
ので、見てね！！



編 集 後 記

先日、罪滅ぼしにいつもは任せっぱなしの買い物に付き合いました。

野菜が高いとは聞いていましたが、あるスーパーで白菜が 8 分 1 カットで売られているのを見て、「8 分 1 カットは初めて見た。」とびっくりしたようです。「でも、パック入りカット野菜の値段は、あんまり変わっていない。」と言っていました。

後日、テレビのニュースを見ていると、野菜は長雨や相次ぐ台風の上陸による日照不足の影響で生育が悪く価格が高騰しているが、パック入りカット野菜は年間契約が多く、価格を変更しにくいと報道されていました。

熱燗と鍋がおいしい季節がもうすぐやってきます。それまでに例年並みの価格に落ち着くことを願っています。

＜老ライダー＞

★ 構成団体の皆さまからの情報をお待ちしています！！

「ふくすいき～福水企～」通信では、今後も構成団体の皆さまの声や意見を掲載していきたいと思っています。

皆さまの周りでも、お知らせしたいことや紹介したい取り組み、イベント情報、また感想、ご意見などありましたら、ぜひ、ご連絡ください！！

よろしくお願いします。

～ 情報を提供していただく場合 ～

掲載希望前月の末日までに、原稿を下記へメール送信してください

福岡地区水道企業団総務課 soumuka@f-suiki.or.jp

たくさんの情報提供を
お待ちしております！！



★ 平成28年度に企業団ホームページのリニューアルを予定しています。
各構成団体の皆さま、ご意見よろしくお願いいたします。

**牛頸浄水場と海の中道奈多海水淡水化センターを見学しませんか。
見学を希望される場合は、7 日前までに電話での予約をお願いします。**

○ **牛頸浄水場（九州最大級の浄水場）**

○見学日

- ・月曜日から金曜日（祝日，年末年始期間を除きます）

○TEL 092-596-5021 FAX 092-595-3065

<http://www.f-suiki.or.jp/ushikubi/procedure.php/>



牛頸浄水場急速ろ過池

○ **海の中道奈多海水淡水化センター（日本最大規模の海水淡水化施設）**

○見学日

- ・月曜日から金曜日
- ・毎月第3日曜日
- ・水道週間（6/1～6/7）期間内の土曜日と日曜日
（祝日，年末年始期間を除きます）

○TEL 092-608-6262 FAX 092-608-6256

<http://www.f-suiki.or.jp/seawater/procedure/>



海水淡水化センター施設内部

福岡地区水道企業団HP

<http://www.f-suiki.or.jp/>

福水企

検索

